2022年 2月号
ぴらたんニュース

京style 京都にちなんだ話題をお届けします

～梅～

京都には、人々が梅を愛していたことをうかがわせる文化が多数残っており梅を題材にした歌や、芸術作品、梅にまつわるエピソードなどが現代に伝わっています。京の梅と言って先ず思い浮かぶのは、北野天満宮の梅です。
「東風吹かば　匂ひおこせよ　梅の花　あるじなしとて　春を忘るな。」
という有名な句は、梅をこよなく愛した菅原道真が北野天満宮で詠んだ歌です。『梅の花よ、私が大宰府に左遷されていなくなっても、きちんと花を咲かせなさい』という意味です。社紋が梅の北野天満宮は 今も境内に約 1,500 本もの梅の木があり、春の訪れとともに咲き誇ります。江戸時代の画家・尾形光琳の代表作「紅白梅図屏風」は、下鴨神社にある光琳の梅と呼ばれる紅梅を描いたと言われています。境内を流れる小川の上流側からこの梅を見ると、光琳が描いたものに近い梅の姿を今も目にすることができます。
平安京造営の際、御所の紫宸殿前に植えられた「左近の梅」は、後に火災で焼失しました。その際、中国伝来の梅は 日本古来の文化を見直す風潮の中で桜に取って代わられ「左近の桜・右近の橘」が定着しました。
しかし旧嵯峨御所である大覚寺では 左近に梅が置かれ続け、平安時代初期の面影を現在に残しています。

HIRAIWA

学校の象徴に欠かせない 学校旗
消防団の士気に欠かせない 消防団旗
勝利の証に欠かせない 優勝旗

【取扱商品】
社旗　横断幕　販促のぼり旗　のれん　応援団用品
祭り袢天　山車幕　神社寺院幕　神社のぼり旗　鈴緒
劇団幕　舞台幕　演台カバー　マーチングバンド横幕

株式会社 平岩
〒604-0907　京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241
TEL ：075-222-1041 / FAX：075-222-0843
MAIL：web@kyoto-hiraiwa.co.jp
今すぐアクセス！ 京都 平岩

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが
「配信停止」と記入いただき、ご返信ください